

たのはた

お馬やと
ニンジンエウロウ



7月21日に行われた馬とのふれあい事業。
たのはた児童館の園児たちはちょっぴり怖
がりながら、馬にニンジンあげていまし
た。

主な内容

- 宮古地区支部操法競技会 2頁
- 魚市場が完成 4頁
- 島越駅復興感謝祭を開催します ... 9頁
- 村議会だより 16頁



緊張した表情の1分団1部の出場選手



きびきびとした動きを披露



統率のとれた操法で火点を射貫く



ポンプ車操法に出場した2分団2部の選手



初優勝に笑顔の1分団1部の選手



島山保幸 団長

村消防団にとって悲願の初優勝となった。東日本大震災で被災にあった1分団1部が優勝したということで団員たちも特別な思いがあると思う。県大会でも練習の成果を発揮してもらいたい。

この競技会は、消防団員の消防機器取扱い操作の基本を培い、競技により訓練習熟の成果を発表するとともに、消防技術の向上と士気の高揚を図ることを目的に2年に1度開催されているものです。

この競技会は、消防団員の消防機器取扱い操作の基本を培い、競技により訓練習熟の成果を発表するとともに、消防技術の向上と士気の高揚を図ることを目的に2年に1度開催されているものです。

1分団1部 要員		
担当	階級	氏名
指揮者	班長	中村 房永
1番員	団員	島山 明
2番員	団員	大澤 健
3番員	団員	島山 大成
補欠員	団員	川畑 勝也
補欠員	団員	山根 雄斗

田野畑村消防団 悲願の初優勝!! 宮古地区支部消防操法競技会 1分団1部が優勝を飾る

平成28年度岩手県消防協会宮古地区支部消防操法競技会は6月26日、宮古消防署訓練場で開催され、宮古広域4市町村からポンプ車操法の部、小型ポンプ操法の部にそれぞれ6チームが出場しました。村消防団からはポンプ車操法の部に2分団2部、小型ポンプ操法の部に1分団1部が出場。小型ポンプ操法で村消防団史上初の地区優勝を飾り、県消防学校で行われる県大会への出場を決めました。

5月末から週に6日、平井賀漁港北岸壁で練習を重ねた1分団1部。平日の練習は、午後6時から8時30分まで、投光機で岸壁を照らしながら練習を行なってきました。当日は、指揮者の明瞭な指揮のもと、1から3番員までがきびきびとした動きと的確な操法を披露。指揮者を務めた中村房永班長は「今までご指導してくださった消防署員の皆さん、協力していただいた団員の皆さん、支えてくれた家族に感謝しながら優勝を喜びたいです。県大会では宮古地区の代表として恥ずかしくない操法を見せられるように頑張りますので、応援よろしくお願いします」と優勝の喜びと県大会へ向けての意気込みを語りました。

田野畑村魚市場が完成



魚市場、製氷施設、漁協事務所などが一体となった村の水産業の拠点



製氷施設の骨組みと市場の一部鉄骨を残し流出



仮設市場と製氷施設の様子



本設魚市場の建設中は島越漁港南港で水揚げが行われた

●震災前の

田野畑村漁業協同組合魚市場

●震災直後の

田野畑村漁業協同組合魚市場

●平成23年12月

仮設魚市場が完成

●平成27年8月魚市場工事のため

市場機能を島越南港に移す



7月12日、完成した魚市場で初の水揚げ。市場は活気に包まれました。

魚市場の完成を祝う

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の津波により製氷施設の骨組みと市場の一部鉄骨を残し全てを流出した魚市場が6月10日に完成。7月9日には、田野畑村魚市場竣工式が行われ、漁業関係者など約30人が出席し完成を祝いました。

石原弘村長は「水産業は現在、厳しい状況にありますが、魚市場を中心として新たな活動を展開し、水産業の再生・振興を進めていきます」と挨拶しました。

式では、大宮神楽の「恵比寿舞」が披露され、漁業の大漁を祈りました。



大漁を祈る大宮神楽「恵比寿舞」

完成した魚市場は、3月に策定した高度衛生管理計画に沿った全国に誇れる衛生的な市場です。このような市場を建設していただきうれしく思います。

漁協事務所、サケふ化場や魚市場の完成で建物的には整備が進んでいますが、羅賀、島越などで、防潮堤工事などが現在も行われています。早く完成し、漁業者が安心して漁をすることができるようになってほしいです。



よしまさ
中村 芳正
田野畑村漁業協同組合
代表理事組合長

また、魚市場の脇に人工地盤の整備が行われているので今年の開催はむずかしいですが、来年には震災前まで行われていたサケ祭りを復活させ、震災時に支援して頂いた皆さんへの恩返しや村外へ村の海産物のアピールをしていきたいと思えます。さらに、村の海産物をアピールすることで、若い人たちに村の海産物のすばらしさを知ってもらい、新規就業者の確保につなげていきたいです。

県大会陸上競技で中学生が躍動



中総体陸上競技で入賞した中学生。左から佐藤俊介君、佐藤豊樹君、佐藤永宙君、田河原篤史君、畠山将太君

■中総体優勝

7月16日から18日の3日間、第63回岩手県中学校総合体育大会が開催されました。北上市運動公園陸上競技場で行われた陸上競技には、田野畑中学校から14人が出場。走幅跳に出場した佐藤永宙君(3年)が6メートル40の記録で見事優勝を飾りました。永宙君は「標準記録の6メートル55に届かず全国中学校体育大会に出場出来なくて悔しいですが、優勝できたことはとてもうれしいです。高校でも1位をとり続けられるように頑張ります」と話しました。陸上競技では5人が8位入賞を果たす大健闘でした。



優勝した佐藤永宙君の跳躍

■東北大会出場

7月2日、3日の両日、岩手県営運動公園陸上競技場で開催された、第62回全日本中学校通信陸上競技岩手県大会で、田野畑中学校の佐藤永宙君(3年)が走幅跳、佐藤豊樹君(3年)が四種競技で8月8日から秋田県で行われる東北大会への出場を決めました。豊樹君は「県の代表として恥ずかしくないように頑張りたいです。目標は8位入賞です」と目標を語りました。

第63回岩手県中学校総合体育大会岩手県大会結果			
■女子バレーボール			
2回戦	田野畑 対 磐井	2-0	
3回戦	田野畑 対 矢巾北	0-2 (ベスト16)	
■陸上競技(8位入賞者)			
・佐藤 永宙(3年)	走幅跳(優勝)		
・佐藤 豊樹(3年)	共通四種競技(第3位)		
・佐藤 俊介(3年)	棒高跳(第6位)		
・田河原篤史(3年)	共通400m(第7位)		
・畠山 将太(3年)	走高跳(第8位)		

文部科学大臣賞 第12回日本マレットゴルフ選手権大会



■男性の部結果

順位	所属協会	氏名	年齢	打数(2日間合計)
1	矢巾	米島陽悦	65	227
2	田野畑	上山年和	60	228
3	山田	佐々木建彦	69	230
4	宇部	中野興平	76	233
5	宇部	和野末蔵	73	234

■女性の部結果

順位	所属協会	氏名	年齢	打数(2日間合計)
1	山田	佐々木富美子	69	235
2	宇部	鈴木タマ	72	245
3	矢巾	吉田道子	69	246
4	田野畑	佐々木昭子	66	247
5	田野畑	山崎ひて	62	247

村マレットゴルフ場で7月2日、3日の両日、文部科学大臣賞第12回日本マレットゴルフ選手権大会が開催され、全国から126人が参加。2日間にわたる熱戦が繰り広げられました。村マレットゴルフ場では、平成23年6月に第7回大会が開催される予定でしたが、準備を進めていたさなか、東日本大震災が発生。村マレットゴルフ場が流失したため、中止を余儀なくされました。参加者の皆さんは、5年越しの開催を喜びながらプレーを楽しんでいました。

参加者の声

上山 年和さん(60)
=北山=

1日目終了時点では、1位だったが、2日目にくずれてしまい悔しいです。参加者の皆さんから、とても素晴らしいコースだと言ってもらえてうれしいです。



佐々木 昭子さん(66)
=田野畑=

地元での開催ということで、もっと良い成績を残したかったが残念です。10月に開催される岩手国体のデモンストレーションでは、3位以内を目指します。

田野畑村スポーツ少年団



は、予選2位が集まって行われた、決勝トーナメント2部で2位という成績でした。

■田野畑村スポーツ少年団
バレーボール田野畑VBC
7月9日、第34回田野畑村スポーツ少年団本部長杯バレーボール大会が村アズビィ体育館などで開催され、県内から集まった16チームが熱戦を繰り広げました。上山靖本部長は「たくさんのチームに集まっていたいただき、ありがたいです」と感謝の言葉を語りました。田野畑VBCは、予選2位が集まって行われた、決勝トーナメント2部で2位という成績でした。



■田野畑村ソフトボール少年団
軟式野球田野畑BBC
7月10日に岩泉龍泉洞グラウンドで行われた、第30回岩手県学童軟式野球選手権大会下北地区予選で田野畑BBCが優勝。県大会への出場を決めました。キャプテンの中村君(6年)は「県大会では、1試合でも多く試合ができるように、練習を頑張りたいです」と意気込みを語りました。

平成28年度村職員採用試験を実施します

村は、田野畑村職員および村任期付職員の採用試験を実施します。受験を希望する人は忘れずに申し込んで下さい。

村職員採用試験

職種

- 初級事務・5人程度
- 初級土木・2人程度
- 中級保健師・2人程度
- 看護師・1人程度

受験資格

- 初級事務：昭和57年4月2日以降に生まれた人（学歴は問いません）
- 初級土木：昭和47年4月2日以降に生まれた人で、高校以上の土木系学部・学科を卒業した人（平成29年3月31日までに卒業見込みの人を含む）、または土木系業務の実務経験5年以上で、土木施工管理技師、監理技術者、技術士いずれかの資格を有する人
- 中級保健師：昭和47年4月2日以降に生まれた人で、保健師の資格を有する人または平成29年4月1日までに資格を取得する見込みの人（採用時

に保健師資格取得が必須）

- 看護師：昭和47年4月2日以降に生まれた人で、看護師の資格を有する人または平成29年4月1日までに資格を取得する見込みの人（採用時に看護師資格取得が必須）
- ◆1次試験：9月18日(日) 午前9時30分受け付け・10時試験開始、岩手県立大学宮古短期大学部
- ◆2次試験：10月下旬、村役場。個人面接試験などを実施予定
- ◆採用予定日：平成29年4月1日
- ◆受付期間：8月17日(水)までの午前8時30分から午後5時まで（ただし土日を除きます）
- ◆受験手続き：申し込み用紙を提出してください。用紙は役場総務課で配布しています。また村ホームページからもダウンロードできます。用紙を郵送で請求する場合は、あて先を明記した返信用封筒（A4サイズ、120円切手を貼付）を同封の上、封筒の表面に「試験案内請求」と朱書きして送ってください

村「任期付職員」採用試験

任期付職員とは、専門的知識経験などを有する人や一定の期間内に限り業務量の増加が見込まれる業務に従事する人を任期を定めて採用するものです。

- ◆職種：一般事務職・2人程度
- ◆受験資格
- 一般事務職：昭和51年4月2日以降に生まれた人（学歴は問いません）
- ◆1次試験：書類選考
- ◆2次試験：8月下旬、村役場。

村採用職員紹介



任付き 寶 洋子 保健福祉課 保健師

宮古市出身の保健師です。田野畑村の皆さんの健康づくりをサポートできるよう一生懸命頑張ります。

- ◆個人面接試験などを実施予定
- ◆採用予定日：9月1日以降
- ◆受付期限：8月15日(月)正午まで
- ◆受験手続き：申し込み用紙を提出してください。用紙は役場総務課で配布しています。また村ホームページからもダウンロードできます。用紙を郵送で請求する場合は、あて先を明記した返信用封筒（A4サイズ、120円切手を貼付）を同封の上、封筒の表面に「任期付職員試験案内請求」と朱書きして送ってください。郵便請求は8月8日(月)到着分まで受け付けます
- ◆申し込み・問い合わせ先：村役場総務課(〒028-8407 下閉伊郡田野畑村田野畑143-1 ☎0194-342111 内線11)

島越駅復興感謝祭を開催します

東日本大震災の津波で全壊・流出した三陸鉄道島越駅が新たな姿で復旧したことを祝い、国内外から受けた多くの支援や励ましに感謝の意を伝えるために、島越駅復興感謝祭を開催します。

◆問い合わせ先：政策推進課(☎34-2111 内線61)

- ◆日時：9月10日(土)、11日(日)両日も午前11時から午後3時30分まで
- ◆会場：三陸鉄道島越駅【ステージ】
- ・若桐保育園
- ・たのはた児童館
- ・田野畑小学校スクールバンド
- ・田野畑中学校一揆太鼓
- ・菅窪鹿踊
- ・甲地鹿踊

【催しもの】

- ・ふあふあコーナー
- ・復興もちまき
- ・北山崎断崖クルーズ観光船特別便
- ・サツパ船ツアー（島越・鶴の巣断崖特別便）

【飲食・物販など】

- ・東北B級グルメ
- ①久慈まめぶ汁②八戸せんべい汁③イカ焼き④ミニ海鮮丼⑤うに丼ぶり
- ・村漁協浜岩泉浦女性部（お菓子）
- ・村産業開発公社（乳製品）
- ・ハツクの家（大判焼き、カフェ）
- ・村6次産業化推進協議会
- ・郵便局たのはたオリジナル記念切手販売
- ◆その他：駐車スペースが少ないので車で来場する人は、乗り合わせでの来場をお願いします



皆様のご来場をお待ちしています

第24回参議院議員通常選挙結果

投票率は67.77%

7月10日に執行された第24回参議院議員通常選挙。本村は、午前7時から午後6時まで村内19カ所の投票所で投票を受け付け、午後8時からアズビイホールで開票作業を行いました。岩手県全体の開票結果、岩手県選出議員選挙は新人の木戸口英司氏（無所属）が当選。比例代表選出議員選挙の最多得票は自由民主党で、得票率は34・90パーセント。次いで民進党22・44パーセントでした。村内の投票率は、岩手県選出、比例代表ともに67・77パーセント。3年前の前回選挙を0・88ポイント下回りました。

■岩手県選出議員選挙の得票数

当落	候補者名	政党名	得票数(村)	得票数(県)
	石川 幹子	幸福実現党	110	34,593
	田中 真一	自由民主党	1,151	252,767
当	木戸口 英司	無所属	747	328,555

■投票区別投票率

投票区	有権者数	投票者数	投票率	順位
田野畑	342	197	57.60	19
沼袋	111	70	63.06	16
羅賀	318	222	69.81	10
大芦	167	112	67.07	13
島越	221	169	76.47	3
七滝	95	64	67.37	12
猿山	88	55	62.50	17
机	134	102	76.12	5
池名	11	9	81.82	1
甲地	191	145	75.92	7
北山	123	82	66.67	14
田代	86	60	69.77	11
西和野	627	380	60.61	18
切牛	247	193	78.14	2
真木沢	110	70	63.64	15
明戸	85	65	76.47	3
巢合	54	41	75.93	6
尾肝要	72	52	72.22	8
板橋	24	17	70.83	9
計	3,106	2,105	67.77	



ツツジの剪定を行う観光地をきれいにする会の皆さん

北山崎で美化ボランティア活動

田野畑村の観光地をきれいにする会(熊谷正利会長)では7月13日、北山崎園地でツツジの剪定を行いました。夏の観光シーズンに向けて観光客の快適な利用を促進することを目的として行ったもので、参加した8人は剪定ばさみなどを使い、剪定作業を行いました。平坂忠三副会長は「皆さんで協力して北山崎、鶴の巣断崖を中心に清掃活動を行い観光客をもてなしたい。観光地を清掃することで田野畑のイメージアップにつながればいい」と語りました。

深谷市で育てられた苗木を植樹

7月6日、「緑のバトン運動」の植樹式が北山森林公園で行われ、田野畑中学校(小森田孝道校長、生徒87人)の1年生など約40人が植樹を行いました。

この日植樹した苗木は、友好都市である埼玉県深谷市の小中学校29校で育てられたミズナラなど約400本。植樹を行った長尾蒼翔さん(中学1年)＝島越＝は「初めて植樹を行いました。少し疲れたけど楽しかったです。元気に育った木を深谷市の小中学生にも見てもらいたいです」と話しました。



雨の中植樹を行った参加者の皆さん

金子チヨさんが百歳を迎える

7月23日、グループホームたのはた虹の家に入所する金子チヨさんが100歳の誕生日を迎えました。

同日、石原弘村長が金子さんのもとを訪れ、花束や記念品を贈り長寿をお祝いしました。

集まった家族、グループホームの入所者や職員は温かい拍手で祝福しました。

金子さんは、健康で長生きする秘訣を「お肉が一番。魚よりお肉がおいしい」と笑顔で話し、会場は笑顔に包まれました。



皆さんに祝福され笑顔の金子チヨさん



料理教室の参加者と講師の皆さん

お母さんが魚のおろし方を学ぶ

村6次産業化推進協議会と村地域子育て支援センターなどは7月12日、「こどももよろこぶ!なるほど料理教室」を開催。13人のお母さんが、魚の調理方法を学びました。たのはた食と暮らしの研究会の畠山和子さんなど3人の講師から魚のおろし方を教わった参加者は、この日水揚げされたアブラメを使って、焼き魚や刺身などを作りました。参加した奥地円さん(26)＝菅窪＝は「とても勉強になりました。ママ友と交流もできてよかったです」と笑顔をみせました。



大きな声で安全運転を呼び掛ける園児たち

児童館園児が交通安全を呼び掛け

田野畑村駐在所連絡協議会(小松山久男会長)では7月5日、「七夕交通安全大作戦」を開催。たのはた児童館(中里民子館長、園児44人)の園児と一緒に交通安全活動を行いました。

村駐在所前に「田野畑交通安全願い貼り絵」の掲示や短冊の飾りつけを行い、周辺の事業所や施設の利用者などに啓発用品を配布しました。

園児たちは「安全運転お願いします」と大きな声で交通安全を呼び掛けました。

平井賀郵便局が新局舎で営業を再開

東日本大震災の津波で流出した平井賀郵便局が6月27日、旧羅賀児童館の跡地に建設された新局舎での営業を再開しました。岩手県内では、津波被害で49の郵便局が営業を休止。平井賀郵便局が39局目の営業再開となりました。平井賀郵便局は震災後の平成24年2月から旧羅賀小学校敷地内で車両型郵便局として営業してきました。澤口正幸局長は「地域の皆さまの役に立てるよう、笑顔と元気が一番な郵便局を作っていきます」と決意を語りました。



平井賀郵便局の澤口正幸局長と館洞晃子主任

お知らせ

人口と世帯	火災
7月1日現在()は前月比	(6月21日～7月20日)
人口 3,599人(+2)	火災の【今月】 0件
男 1,795人(+3)	発生件数【今年】 1件
女 1,804人(-1)	無火災の連続記録
世帯 1,436世帯(+2)	(7月20日現在) 135日

知 出稼ぎ者の健康診断を実施

村は、出稼ぎ者を対象とした健康診断を行います。お盆で帰省する人はぜひ受診してください。

- ◆日時…8月17日(水)
- ◆場所…国保田野畑村診療所
- ◆受付時間…午後2時～2時30分(受付時間は厳守願います)
- ◆対象者…出稼ぎ手帳所持者
- ◆受診料…自己負担。ただし8,920円までは助成します
- ◆申込期限…8月10日(水)午後5時15分まで
- ◆その他…当日の申し込みは受け付けません
- ◆申し込み・問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線25)

知 番屋・サッパ船まつりを開催

体験村・たのはたでは、夏の番屋・サッパ船まつりを開催します。期間中は、サッパ船の定期運行や塩づくり体験などを行います。

- ◆開催日…8月11日(木)～16日(火)
- ◆場所…机浜番屋群
- ◆その他…塩づくり体験1人当たり500円
- ◆予約・問い合わせ先…体験村・たのはたネットワーク(☎0194-37-1211)

知 フリーマーケットを開催

宮古地区広域行政組合では、フリーマーケットを開催します。

- ◆日時…8月28日(日)
- ◆場所…みやこ広域リサイクルセンター
- ◆問い合わせ先…みやこ広域リサイクルセンター(☎0193-64-7111)

知 オリジナルTシャツを作ろう

教育委員会は、「写真データでオリジナルTシャツを作ろう」を開催します。お気に入りの写真をTシャツやハンカチなどにプリントし、自分だけのオリジナルグッズを作ってみませんか。

- ◆日時…8月21日(日) 午前10時～正午
- ◆場所…アズビィ楽習センター和室・研修室
- ◆持ち物…写真データおよびアイロンプリントが可能なTシャツ・ハンカチなど
- ◆参加費…無料
- ◆申込期限…8月17日(水)
- ◆その他…パソコン・タブレットなどの相談にも応じます。相談する場合は、持参してください
- ◆申し込み・問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226 内線11)

知 夏の交通事故防止県民運動

8月1日から10日まで、夏の交通事故防止県民運動が展開されています。これからの季節は、観光客や工事車両の増加が見込まれます。ゆとりを持った行動を心がけ交通事故を防止しましょう。また、飲酒運転は絶対にやめましょう。

- ◆夏の交通事故防止県民運動の重点
 - ①暑さなどによる過労運転の防止
 - ②夏休みの交通事故防止
 - ③後部座席を含めた全ての席のシートベルトの正しい着用
 - ④飲酒運転の根絶
- ◆問い合わせ先…総務課(☎34-2111 内線16)

知 花火・盆火による火災に注意

お盆を迎え、花火や松明かしなど火を取り扱う機会が多くなります。花火は、誤った使い方をすると火傷や火災につながり非常に危険です。水バケツなどの消火用具を準備してから遊びましょう。また、仏壇の線香やろうそくが倒れると、火災の原因につながります。墓参りの際にも、線香やろうそくを使用する時はその場を離れないようにしましょう。

- ◆花火で遊ぶ時の注意
 - ①花火を人や家に向けてないようにしましょう
 - ②燃えやすい物のある場所では遊ばないようにしましょう
 - ③消火用の水を用意しましょう
 - ④大人と一緒に遊びましょう
 - ⑤筒もの花火は、途中で火が消えても筒の中を覗かないようにしましょう
- ◆問い合わせ先…宮古消防署田野畑分署(☎34-2100)

知 応急手当普及員養成講習会

- ◆日時…9月7日(水)～9日(金) 午前8時30分～午後5時30分
- ◆場所…宮古消防署(宮古市五月町2-1)
- ◆対象…応急手当や心肺蘇生法などの普及に熱意のある人
- ◆募集人数…50人程度
- ◆内容…応急手当に関する講義および実技
- ◆受講料…テキスト代4,572円+消費税
- ◆申込期限…8月19日(金)
- ◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所管理課(☎0193-64-218)

「梅沢富美男劇団」 田野畑村特別公演チケット発売中

梅沢富美男劇団田野畑村特別公演のチケットを販売しています。全席指定ですので、良席は早めにお買い求めください。

- ◆公演日時
 - ・10月1日(土)①昼の部…正午～(午前11時30分開場) ②夜の部…午後5時～(午後4時30分開場)
 - ・10月2日(日)①昼の部…正午～(午前11時30分開場)
- ◆会場…アズビィホール
- ◆販売場所…村役場、村商工会、ホテル羅賀荘 ※村役場、村商工会は平日のみの販売となります
- ◆座席数…1公演400席(車イス席あり) ※車イスご利用の人は事前に申し出てください(介助者は無料です)
- ◆チケット代…[全席指定]前売券5,000円(消費税込み) 当日券5,500円(消費税込み) ※チケット購入の枚数制限はありません ※小学生以上有料。未就学児の同伴・入場は不可 ※チケット購入時に「タノくん満点カード(1枚500円分)」の利用ができます。チケット1枚につき最大10枚まで。チケット購入後の返金はできません(後援:たのはた村スタンプ会)
- ◆その他…10月2日(日)は、村産業まつりが同日開催されます
- ◆問い合わせ先…梅沢公演事務局(役場復興対策課☎34-2111 内線67)

知 ひきこもり公開講座を開催

県精神保健福祉センターでは、「ひきこもり公開講座」を開催します。

- ◆日時…8月22日(月) 午前10時30分～午後12時10分
- ◆場所…アイーナ(いわて県民情報交流センター)研修室812
- ◆定員…135名
- ◆参加費…無料
- ◆申込方法…前日までに電話または当日会場で受け付けます
- ◆申し込み・問い合わせ先…県精神保健福祉センター(☎019-629-9617)

知 岩見ヒサさんをしのぶ会を開催

- ◆日時…9月7日(水) 午前10時30分～
- ◆場所…ホテル羅賀荘
- ◆参加費…3,000円
- ◆申込期限…8月10日(水)
- ◆申し込み・問い合わせ先…岩見ヒサさんをしのぶ会 会長 畠山吉郎(☎33-3157)

知 盆野球の参加チームを募集

村野球協会では、第49回議長杯争奪野球大会を開催します。参加を希望するチームは申し込んでください。

- ◆開催日…8月15日(月)
- ◆場所…村営野球場
- ◆参加料…1チーム当たり1万円
- ◆申込期限…8月7日(日)
- ◆組み合わせ抽選日時…8月8日(月) 午後7時から
- ◆場所…村役場村民談話室
- ◆申し込み・問い合わせ先…村野球協会事務局 小野寺(☎090-6456-4423)

知 害虫防除にご注意ください

近年、害虫防除が原因と考えられる蜜蜂の死亡事故が発生しています。

害虫の防除を行う際は、事前に水稻などの生産者と蜜蜂飼育者で農薬を散布する際の注意事項や巣箱の移動などについて十分に話し合い、被害の防止に努めてください。

- ◆問い合わせ先…岩泉農業改良普及センター(☎0194-22-3115)、宮古営農経済センター(☎0193-66-3220)

知 ふるさと就職面談会を開催

- ◆日時…8月12日(金) 午後1時30分～3時30分
- ◆場所…宮古市民総合体育館(シーアリーナ)
- ◆対象…宮古・下閉伊地区に就職を希望する求職者
- ◆参加企業…宮古公共職業安定所管内に事務所または就業場所を有する事業所
- ◆内容…個別面談、就職相談など
- ◆その他…履歴書不要。予約不要
- ◆問い合わせ先…宮古地域雇用対策協議会事務局(宮古公共職業安定所内☎0193-63-8609)

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課（8月22日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

Q1 中学総合体育大会岩手県大会陸上競技の8位入賞者は何人？
A) 5人
B) 2人
C) 9人

■前号(7月号)の正解 Q1→C

■先月当選者
応募件数4件、全員正解でした。厳正なる抽選の結果、熊谷妙子さん(年呂部)が当選。プレゼントは小物入れなど2点セットです。

おめでた おくやみ

[平成28年6月届け出分]

(一部敬称略)

●健やかに ～誕生～

- 山根 想貴(そうき)くん 雄斗・美里 羅 賀
- 上大澤 幹二(かんじ)くん 良光・のりこ 菅 窪
- 長尾 裕翔(ゆうと)くん 円 島 越
- 菊地 エリナちゃん 太・美穂 明 戸
- 町平 璃音(り)ちゃん 暁・睦美 菅 窪

■安らかに ～お悔やみ～

- 熊谷 長福(81) 西和野
- 沼袋 貞七(81) 島 越
- 佐藤 幸男(80) 真木沢

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出ください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(7月20日現在)

寄付金総額	4428万2070円 720件(村内125件、県内173件、県外422件)
取り崩し額	822万9210円
基金残額 (運用益を含む)	3611万0863円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：8月1日(月)～8月31日(水)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
8月1日(月)	交通安全キャンペーン	道の駅たのはた駐車場	15:00～16:00	総務課(内線16)
	わんぱくランド「守ろう大自然～川の生きものを調べよう～」	農村環境改善センター	10:00～12:00	教育委員会(内線11)
	アズビィ健康スポーツ教室「卓球・ソフトバレー教室」	アズビィ体育館(8日、22日、29日も開催)	20:00～21:00	教育委員会(内線11)
	固定資産税2期 納期限			税務会計課(内線34)
	国民健康保険税2期 納期限			税務会計課(内線31)
	後期高齢者医療保険料1期 介護保険料2期 納期限			生活環境課(内線21)
2日(火)	胃がん・大腸がん検診	羅賀地区コミュニティセンター	6:30～8:30	保健福祉課(内線54)
	アズビィ健康スポーツ教室「ソフトテニス教室」	アズビィ体育館(9日、23日、30日も開催)	18:00～19:00	教育委員会(内線11)
3日(水)	胃がん・大腸がん検診	机屯所	6:30～8:00	保健福祉課(内線54)
	アズビィ健康スポーツ教室「バトミントン教室」	アズビィ体育館(10日、24日、31日も開催)	19:30～21:00	教育委員会(内線11)
4日(木)	胃がん・大腸がん検診	アズビィホール	6:30～8:30	保健福祉課(内線54)
5日(金)	アズビィ健康スポーツ教室「フットサル教室」	アズビィ体育館(12日、26日も開催)	19:00～21:00	教育委員会(内線11)
9日(火)	子育てサロン「マタニティ」	地域子育て支援センター	13:00～16:00	地域子育て支援センター(☎37-3577)
10日(水)	アズビィ健康スポーツ教室「ピラティス」	アズビィホール	10:00～12:00	教育委員会(内線11)
15日(月)	第55回田野畑村成人式 ・二十歳の船	アズビィホール(式典) 島越漁港(二十歳の船)	9:30～10:00 11:00～12:00	教育委員会(内線22)
24日(水)	幼児健診	健診センター	12:20～15:30	保健福祉課(内線53)
25日(木)	キッズスポーツ	田野畑小学校体育館	15:30～17:00	教育委員会(内線11)
26日(金)	アズビィ健康スポーツ教室「ピラティス」	アズビィホール	18:30～20:30	教育委員会(内線11)
27日(土)	国際交流キャンプ(小中学生対象事業)	明戸キャンプ場など(28日まで)	13:00～	教育委員会(内線22)
31日(水)	村民税2期 納期限			税務会計課(内線32)
	国民健康保険税3期 納期限			税務会計課(内線31)
	後期高齢者医療保険料2期 介護保険料3期 納期限			生活環境課(内線21)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

剣道協会が県民体育大会出場

7月3日、二戸市総合スポーツセンターで行われた第68回岩手県民体育大会剣道競技の個人戦と団体戦に村剣道協会(早野一弘会長、会員8人)が約20年ぶりに出場しました。この日、最年長出場となった早野一弘さん(69)＝田野畑＝は「最近若い人たちと練習しているので体調がすごくいい。まだまだやれると感じました。来年も出場したいです」と語りました。村剣道協会は、毎週木曜日にアズビィ体育館で小学生に剣道の指導も行っています。



小学生に剣道を教える早野一弘さん

ゾロリと一緒に田野畑村を冒険

三陸鉄道では「かいけつゾロリ さんてつとナゾの巨大生物」を開催。初日となった7月16日は、51人の小学生や保護者などが参加しました。三陸鉄道宮古駅からゾロリ列車に乗った参加者は、島越駅で降車。北山崎断崖クルーズ観光船や机浜番屋群で塩づくり体験などを行いました。花巻市から参加した関紗弥子ちゃん(小学3年)は「観光船でウミネコにパンをあげたのがちょっぴり怖かったけど楽しかった」と笑顔をみせました。ゾロリ列車は8月28日まで、土・日・祝日に運行しています。



ウミネコに餌をあげる小学生たち

ソング・オブ・ヘブン ファイナル

今年の開催で10回目を迎えた野外音楽祭ソング・オブ・ヘブンが7月15日から18日まで、思惟大橋コミュニティ公園を会場に開催され、今年も県内外からたくさんのアーティストが集まり、村に元気を届けました。この音楽祭は、個人ボランティア集団ブルー・シートが平成19年から開催している音楽祭。ブルーシートの角田圭奈さん(28)＝東京都＝は「今年でソング・オブ・ヘブンは最後となりますが、これからも田野畑村に歌いに来たいです」と語りました。



村に音楽で元気を届ける



川崎先生は「診療所勤務は初めての経験で戸惑いもありましたが、10年間で楽しいことがたくさんありました。田野畑はとても良いところなので、また訪れたいです」と挨拶しました。川崎先生、本当にありがとうございました。

■ありがとう川崎先生
平成18年4月1日から約10年間、国保田野畑村診療所で勤務し、私たちの健康を守っていただいた、川崎研一先生が7月31日をもって退職されました。7月25日に行われた辞令交付式で川崎先生は「診療所勤務は初めての経験で戸惑いもありましたが、10年間で楽しいことがたくさんありました。田野畑はとても良いところなので、また訪れたいです」と挨拶しました。川崎先生、本当にありがとうございました。

はまなす号巡回カレンダー

月日	場所	時間
◆はまぎくコース(羅賀・机・北山方面)		
8月23日(火)	拓洋台団地集会所付近	9:05～9:20
	グループホームつくえ付近	9:50～10:05
	北山地区総合センター付近	10:15～10:30
◆たんぼぼコース(田野畑・切竹方面)		
8月23日(火)	黎明台団地集会所付近	11:30～11:45
◆おきなぐさコース(沼袋・甲地方方面)		
8月24日(水)	産直プラザ尾肝要	9:15～9:30
	山栄会リアス倶楽部付近	9:40～10:00
	甲地公民館付近	10:10～10:20
◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)		



待望の魚市場が竣工。大宮神楽「恵比寿舞」で豊漁を祈願し完成を祝う（7月9日）

補正予算など14議案を可決

平成28年第5回定例会村議会は6月14日から16日までの3日間（15日は休会）の日程で開かれ、補正予算を含む14議案が可決されました。14日の一般質問には上山明美議員、大森一議員、中村勝明議員、畠山拓雄議員、菊地大議員の5人が登壇し、当面する村の課題などについて質問しました。

編集・議会広報編集委員会（委員長・中村勝明議員）

議決した主な議案

- 財産の取得に関し議決を求めることについて
 - ・ 小型ロータリ除雪車（1台）を買い入れようとするもの。
- 明戸地区震災遺構保存整備工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて
 - ・ 工事請負契約額を394万7400円減額し、総額を1億4077万2600円とするもの。
- 受注者 大豊建設(株)東北支店
- 村道北山崎線道路改良(その3)工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて
 - ・ 工事請負契約額を1174万1760円増額し、総額を9004万1760円とするもの。
- 受注者 横田建設(株)
- 23災第663号平井賀漁港海岸施設防潮堤災害復旧(水門土木)工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて
 - ・ 工事請負契約額を2億6436万8千円増額し、総額を8億9508万8千円とするもの。
- 受注者 大豊建設(株)・宮城建設(株)特定共同企業体
- 乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例及び田野畑村ひとり親家庭医療費給付条例の一部を改正する条例
 - ・ 小学校就学前の者及び妊産婦への医療費給付の方法を償還払いから現物給付へ変更すること。
- 「乳幼児」の名称を「子ども」に改めるため所要の改正をするもの。
- 田野畑村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
 - ・ 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い所要の改正をするもの。

- 田野畑村魚市場設置及び管理運営に関する条例
 - ・ 田野畑村魚市場の設置及び管理運営について必要な事項を定めるため、本条例を制定しようとするもの。
- 田野畑村魚市場の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて
 - ・ 施設の設置目的を効果的に達成するため、指定管理者に田野畑村魚市場の管理を行わせようとするもの。

補正予算

- 平成28年度田野畑村一般会計補正予算(第1号)
 - ・ 4億6302万6千円を追加し、総額を64億2002万6千円とするもの。
- 平成28年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
 - ・ 事業勘定に128万3千円を追加し総額を7億1502万円とするもの。

- 平成28年度田野畑村簡易水道特
 - ・ 直営診療施設勘定は870万1千円を減額し、総額を1億3470万3千円とするもの。
- 平成28年度田野畑村簡易水道特
 - ・ 平成28年度田野畑村簡易水道特

一般質問



上山 明美 議員

【質問】 耐震診断の結果をふまえた役場庁舎の建築について、村長の考えを伺いたい。
【村長】 役場庁舎は耐震診断の結果、「倒壊または崩壊する危険性

- 別会計補正予算(第1号)
 - ・ 5402万7千円を追加し、総額を1億7896万9千円とするもの。
- 平成28年度田野畑村集落排水特別会計補正予算(第1号)
 - ・ 742万3千円を追加し、総額を7901万8千円とするもの。
- 平成28年度田野畑村介護保険特別会計補正予算(第1号)
 - ・ 介護サービス事業勘定に26万円を追加し、1308万6千円とするもの。

が高い」と診断されたことはご案内のとおりである。

その後、熊本地震の被災を受けて、国は震度基準の見直しなど自治体の防災対策・行政機能の確保と強化を図ることを示したところである。このたびの熊本地方の被災自治体の庁舎において、崩壊または半壊など、その危険度が増す建築物のなかで苦勞されている状況が報道されるにつけ、本村にあっても災害に強い庁舎の建設は、箱もの整備という意味合いにとどまるだけでなく、地域の生命線の維持に向けた緊要の課題であると認識を強くしている。

このため、現在策定に取り組んでいる公共施設等総合管理計画や先に策定した村総合計画、地域戦略計画・人口ビジョンにおける定住促進対策の実効性などに加え、中長期の財政見通しを図りながら、今後整備が必要な施設の緊急性、優先性を総合的に判断するとともに、庁舎建設は地域創生における新たなまちづくりであることから、村民のコンセンサス形成を図りながら、可能な限り早い時期の建設を目指してまいりたい。
【質問】 災害時要支援者名簿の作成の進捗状況と、名簿登録希望者の申込状況はどのようになってい

るか。また、福祉避難所のような施設でなければ対応できない要支援者数を伺いたい。

【村長】 関係機関による名簿の提供は約260人となっており、広報の呼び掛けによる名簿登録希望者は今のところない。

現在、これらの方々に名簿登録および災害時に備えた関係機関への情報提供の可否について確認する作業と併せて、緊急時の対応について個別協議を進めながら、要支援者対策を進めているところである。名簿登録の同意を得た対象者の名簿により、災害時の行動計画、避難支援計画の作成に着手したい。

なお、一般避難所では対応できない支援者の詳細は現在把握していないが、名簿の確認作業の中で併せて把握していきたい。
(他に質問が11件ありました。)



大森 一 議員

【質問】 U・ターンの受け入れや懐かし村民制度の導入、交流・友好都市との連携などを推進するために必要な、村情報の発信力強

化について村長の所見を伺いたい。

【村長】 田野畑村まち・ひと・しごと創生総合戦略において、基本目標を「田野畑の魅力と地域力を高め、住みたい村・子育てしたくなる村を目指す」としたところ

である。そのためには、田野畑村の魅力再発見・イメージアップを図り、住民の「地域への誇り」の醸成を進め、戦略的な情報発信により関係人口の拡大を目指していくことが肝要と考えている。

広報紙やホームページは戦略的な情報発信の重要なツールと認識しており、特別枠を設けるなど工夫を凝らした情報発信に努めるほか、テレビ、新聞などのメディアを通じて情報発信も進めていきたい。

ターゲットはどこにあるのかでありませんが、若者たちのSNSの拡散・情報発信の効果は地球的であることから、村と関係者および田野畑村を愛する方々と連動することが、情報発信力の強化につながるものと理解しているため、村としてメディア戦略の構築・体制整備を図りたい。

【質問】 本村における漁業担い手の確保の対策について伺いたい。

【村長】 担い手確保に係る支援の



島山 拓雄議員

【質問】 平成27年度における株式会社陸中たのはたの収支決算状況と、平成28年度の見通しおよび経営戦略について伺いたい。

【村長】 平成27年度第48期の収支決算状況については、売上高は4億6377万4千円、損益損失はマイナス3011万4千円、当期純利益は2234万8千円の経営成績となったところである。

平成27年度は、道路運送法の改正によるバス料金の改定や北陸新幹線金沢ルートの開業などの影響により、団体客が大幅に減少したところであるが、個客の誘客に努めること、年配者の湯治企画を冬期間に催しながら前半の低迷分を解消する営業努力を行った。

支出面において顕著になっっていることは、数年前までの原価率が36%強だった数値が31%前後までに収まり、この数年で仕入れなどに関する適正化が図られ、支出構成のバランスにおいても好転しているところである。

第49期の見通しと経営戦略につ

あり方などを検討するため、去る5月31日に県、漁協、村などの関係機関で構成する田野畑村漁業就業育成協議会を設立したところである。

この協議会において、就業者の確保や支援メニュー、漁業研修から着業に至るまでの担い手確保対策について検討を進めることとしており、議員のご提案も踏まえ、早期に方針を固め、支援内容を決定のうえ、実現可能な方策から順次取り組んでまいりたい。

(他に質問が6件ありました。)



中村 勝明議員

【質問】 待機児童の解消に向けたこれまでの取り組みと、今後の見通しを伺いたい。また、放課後児童クラブは、新しい施設建設の再検討が必要だと思いが、村の認識はどうか。

【村長】 これまで、さまざまな方面から保育士の情報をいただき、個別に打診してきたが、就業いただくまでには至っていない。

しかしながら、先の議会でも答弁したとおり、待機児童問題だけ

いては、前期以上に厳しい環境にあるものと認識しているが、営業範囲を広げて集客力のアップを図っていく。また、豊かな田野畑村の食文化や歴史や旅、伊藤シェフとのコラボなどのさまざまな独自企画が社内において提言されており、田野畑村のもつ魅力を生かし、経営強化につなげていく所存である。

加えて、職員のスキルアップ、接客力のアップのため、中小企業機構および北日本銀行の支援、指導を受け諸研修を実施している。

また、国においても訪日外国人観光客の誘致による地方創生を進める方針が示されており、本村においてもWi-Fi環境の整備など、インバウンドの誘致に向けた準備を進めるとともに、新たな宿泊プランの企画を進めるなど、観光客の獲得に努めてまいりたい。



菊地 大議員

【質問】 待機児童解消に向けた現在の進捗状況を伺いたい。

【村長】 村社会福祉協議会と打開策を検討し、具体をまとめたところ

でなく生活支援、生計維持という側面、地域産業を維持する雇用対策でもあるとの思いを持って、委託先である村社会福祉協議会とあらためて打開策を協議し、たのた児童館、田野畑放課後児童クラブおよび子育て支援センターを含めた4施設の運営形態、利用実態などを再度分析し、保育士2名を若桐保育園に傾斜的に配置調整を行うことで待機児童の解消案を見出したところである。

この方針に基づき、受け入れのための施設修繕費を本議会に補正予算として計上したところである。これにより、待機児童は解消する見込みとなった。

また、放課後児童クラブの建設については、施設を利用する保護者からアンケートをとった結果、学校のそばに建設したほうが良いとの意見が多かったことを踏まえて、本年度予算で事業費を措置したところであり、計画どおり実施していく。

これらの児童の子育て支援は、地域の宝である子育ての理念を持っていかねければならないと考えている。保育料の無料化だけの支援ではなく、田野畑村で生まれ育った子どもたちを、長い期間で育てるといった視点で考える必要性

である。たのた児童館、田野畑放課後児童クラブ、子育て支援センターを含めた4施設を単体で判断するのではなく、複合体として経営形態の分析などにより、2名の保育士を若桐保育園に傾斜配置することが可能となった。これにより、待機児童は解消される。

この本質にあることは、乳幼児子育ての支援は、保育料の無料化という支援制度だけではなく、人づくり、乳幼児の教育の充実を図るといった理念が大事だと考えている。乳幼児の心身ともに健やかな成長のみならず、家庭の養育・保育に寄り添った子育て、豊かな人間関係に支えられるものとする必要があると思っている。田野畑村で生まれ、育った子どもたちを、「おぎなひ合う呼応」という視点をもちながら共に育てていく所存である。

【質問】 総合バス運行の委託期間などはどのようになっているか。また安全性に関して、村長はどのように考えているか。

【村長】 本年度から平成30年度までの3カ年の委託契約を締結している。委託業務については、小学生と村民に利用いただいているスクールバスの運行が主な業務となる。総合バスは利用者の利便性

があると思う。「おぎなひ合う呼応」、そういう考えで子どもに寄り添うことであり、感情の絆など家庭の教えや母親による心理的な柔らかさであると認識していることから、村としての子育て支援の充実については、議会や関係者の意見などを聞きながら対応してまいりたい。

【質問】 村長は、TPPに対する見解を「保留」とした経緯があるが、今でも同じ見解か伺いたい。

【村長】 環太平洋戦略的経済連携協定、いわゆるTPPに対する認識でありますが、この協定の批准については、国会で継続審議であることはご案内のとおりである。

当該協定は、本村の基幹産業である農林水産業のみならず、多様な産業やサービス分野までの広範にわたる協定であり、国会においてもその全容が未だ明確でないことから、現時点におきまして保留という考えである。

ただし、首長として対処すべき事柄が予想され、かつ、地域産業を守るべき課題が発生すると判断した場合は、当然のことながら町村会などを通じて内容を把握し、地域に問題が生じないよう努める所存である。

(他に質問が4件ありました。)

を高めるため、早朝に三陸鉄道を利用する村民を駅へ送る朝駅便の運行や、岩泉町の済生会病院、普代駅への村境を越えた運行なども行っている。仕様書には、委託先の人員や安全性の確保などを定めており、その範囲にあると認識している。受託者において、運行管理者、整備管理者の配置や運転業務の適性検査の実施、業務前後のアルコールチェック、毎月の安全目標の設定、運転手の疲労がたまらない労務管理を徹底するなど、安全面に関して最大限の努力をさせていただいている。

委託者である村としても、今後必要に応じて村有バスにドライブレコーダーを設置するなど、さらなる安全性の向上に努め、乗客の安全性を欠くことのないよう指導、管理に努める所存である。

■お詫びと訂正

5月1日発行の「村議会だより」の掲載記事(15頁)に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
(誤) 上山繁幸予算特別委員会 副委員長
(正) 上村繁幸予算特別委員会 副委員長

わが家の
アイドル



深渡 志帆^{しほ}ちゃん (1歳11カ月)
年和さん・美智子さん＝羅賀＝

お母さんからのひとこと
食べることが大好き。特にマメや刺身が大好きです。良いところも悪いところもママにそっくりな性格です(笑) みんなに優しい女の子に育ってね。



佐藤 ひなたちゃん (2歳0カ月)
明彦さん・絵美子さん＝田野畑＝

お母さんからのひとこと
絵本を見ることと、アンパンマンが大好きです。
頑固でわがままな性格。明るく元気で優しい女の子に育ってね。



在京田野畑村ふるさと会懇親会の様子

子供の頃の話をしていました。
「子供時分は男女も関係ない同士
と言える付き合いがあり、兄弟
姉妹以上の人間関係があった。
今でもその仲間の絆は変わらない
人生の宝である」という貴重な
話を聞くことができました。
健康で暮らしました出会おう!!
という締め言葉で、懇親会は
幕を閉じました。

7月3日に開催された、在京田野畑村ふるさと会の総会へ出席してきました。
ふるさと会の小原会長から「東日本大震災の津波で故郷を失いかけ、ふるさと会の交流も一時的に途絶えかけそうになりましたが、最近では、故郷とのつながりや交流の輪が広がり、交流の質も変化してきたように感じています。ふるさと会への参加者も増え、絆が太くなっていることを嬉しく思っています。私達、在京ふるさと会は、故郷のためにできることは一生懸命活動していきたいという思いを持った人達が全国から集まっています。田野畑村のために何かをやってあげるではなく、共に考え、活動する同士であってほしい!という石原村長の言葉に込めるように活動していきたい」とのお話がありました。
総会の後に行われた懇親会では、参加者同士が笑顔で

在京田野畑村ふるさと会!故郷とつながる!



村長石原弘の村長コラム

23